

令和3年度福岡市葬祭場指定管理評価委員会 議事録

- 1 開催日時 令和3年11月29日(月) 14:30~16:00
- 2 開催場所 福岡市葬祭場 会議室
- 3 出席者(敬称略)
 - (1) 評価委員(5名)
赤木保之、朝廣和夫、木山博薫、執行洋隆、市山芳彦
 - (2) 関係者
指定管理者:(公財)ふくおか環境財団 日野、野口、斉藤、松藤
秋吉、中原
事務局:生活衛生課 小野、椿本、眞弓、八木、岩下
- 4 議題
 - (1) 令和2年度評価について
 - ① 評価の考え方
 - ② 市一次評価結果
 - ③ 実績表
 - (2) 葬祭場の令和2年度管理運営状況について
 - ① 管理運営
 - ② 利用者等へのサービス
 - ③ 施設の維持管理・運転状況
 - ④ 経費の削減への取り組み
 - ⑤ 創意・工夫
 - (3) 令和2年度評価結果(案)について
 - ① 委員評価結果
 - ② 令和2年度福岡市葬祭場の指定管理評価結果について(公表用案)
 - (4) その他
- 5 委員質疑、意見等(〈〉内は発言者名)
 - 〈椿本課長〉
開会挨拶、出席者紹介
福岡市葬祭場指定管理評価委員会設置要綱第4条第2項の規定に基づき、赤木委員を委員長に任命し、福岡市葬祭場指定管理評価委員会設置要綱第5条第1項の規定に基づき、委員長が議長に就任
 - 〈赤木委員長〉
議事進行
 - 〈眞弓係長〉
 - (1) 令和2年度評価について報告
 - 〈各委員〉
質疑なし

〈赤木委員長〉

議事進行

〈野口運営課長〉

(2) 葬祭場の令和2年度管理運営状況について報告

〈朝廣委員〉

評価にあたっての基準に「協定書で定めた業務」とあるが、どれが協定書で定めた以上の業務か分からないので説明していただきたい。

〈日野場長〉

例えば、新型コロナウイルス感染症対策が該当し、内容としては、適切な人員配置や館内の消毒・清掃等を実施した。

その他、地元の要望等に速やかに対処し、良好な関係を築いている。

また、館内整備や清掃もなるべく職員で行い、景観の面でも努力した。

〈執行委員〉

葬祭事業者の意見として、トラブル履歴をHPだけでなくFAX等で各業者へ周知し、事例を共有すれば、同じようなトラブルが減るのではないかと。

〈日野場長〉

定期的にHPには掲載していたが、より良い方法を検討する。

〈朝廣委員〉

厳重注意とはどのようなものか。

〈野口運営課長〉

まずは、口頭での注意を行っている。悪質なものを、故意にしたものについては、顛末書を提出させている。

〈木山委員〉

悪質なものはどのようなものか。

〈野口運営課長〉

他人の人骨が棺に入っている場合などである。

〈日野場長〉

同じ人の予約が、同じ日の複数の時間帯に入っていたことがあったため、そういう事例は直接注意している。

〈執行委員、市山委員〉

そのような事例を含め、トラブル事例を事業者へ共有する仕組みがあれば、

同じトラブルが起きないように気をつけることができる。

〈朝廣委員〉

トイレのウォシュレット設置やレストラン給茶機の設置は令和2年度に行ったものか。

〈野口運営課長〉

令和2年度以前に取り組んだもの。令和2年度は葬祭場案内用の巻看板を設置した。

〈朝廣委員〉

場内にツル系植物が伸びている箇所があり、伐ったほうが良い。職員で剪定を行っているのは経費削減の点から評価できるが、美観を保つため、造園業の研修を受けるか造園業者からアドバイスをもらおうと良い。

〈朝廣委員〉

市の一次評価について、どの部分を評価して採点したか説明していただきたい。

〈真弓係長〉

コロナ禍の中、人員配置の工夫や感染対策の実施等、火葬を止めることなく運営したこと、地域の清掃等に参加し、地元と良好な関係を築いていること、限られた予算の中、工事内容を取捨選択し、大きなトラブルなく運営したこと等を評価した。

市の評価については、実績表に着眼点を記載しているので参考にしてもらいたい。

〈赤木委員長〉

議事進行

〈各委員〉

評価用紙記入

〈事務局〉

評価結果集計

〈真弓係長〉

(3)令和2年度評価結果(案)について報告

〈各委員〉

質疑なし

〈赤木委員長〉

事務局から説明のとおり、委員の方々の了解後、評価結果（案）のとおり保健福祉局長に報告し、福岡市ホームページに公表したいと思うが、よろしいか。

〈各委員〉

異議なし

〈赤木委員長〉

これをもちまして議事進行役を終わらせて頂く。ご協力感謝する。

〈小野部長〉

閉会あいさつ